

令和7年度 宮城県美田園高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす																							
各教科指導目標	国語	○	○	○	地理歴史	○	○	○	公民	○	◎	○	数学	○	○	○	理科	○	◎	○																				
	話すこと・聞くこと、書くこと、読むことの学習を通して、自己を理解し、他者を尊重したよりよい人間関係を形成する態度を養う。				現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して、多面的・多角的に考察し理解すること、日本国民としての自覚と他国や他国の文化を尊重する態度を養う。				現代の諸課題を追究・解決する活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる、社会の有為な形成者として必要な資質・能力を養う。				事象を数学的に考察し表現することを通して、筋道を立てて論理的に考える姿勢を養う。				自然に対する関心や知識を高め、科学的な自然観や多角的なものの見方を養う。																							
	保健体育	◎	○	○	芸術	○	○	○	外国語	◎	○	○	家庭	○	◎	○	情報	○	○	○																				
	いろいろなスポーツを通して、運動することの楽しさを知り、協調性と思いやりの心を養い、自ら健康な身体をつくる態度を養う。				芸術の幅広い活動を通して、感性を高め、豊かな想像力や情操を養う。				外国語学習を通して、情報や考えなどを積極的に共有し、他者理解に努める態度を養う。				生活を主体的に営むために必要な知識と技能を身につけ、家庭や地域社会の一員として自分の生き方を考え、生活をよりよくしようとする態度を養う。				情報モラルの必要性や情報に対する責任について考え、望ましい情報社会の創造に参画しようとする態度を養う。																							
商業	○	○	○	キャリア	◎	◎	◎																																	
ビジネスに関する基礎的な知識と技術を学び、ビジネスの諸活動に対応できる心構えや態度を養う。				他者とのかかわる体験的な学習を通して、よりよい生き方を自ら求め、社会に貢献しようとする資質・能力を育成する。																																				
学年共通																			かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標																		
指導内容	①通信制の学習の仕組みを理解する				○	○	○	1年	・通信制の学習システムを理解させ、登録した科目の単位修得を支援する。 ・行事やHR等への積極的な参加を促し、他者との関係づくりの機会を持たせる。																															
	②レポートを期限を守って提出する					○	○																																	
	③必要な面接指導を受ける					◎	○	2年	・登録科目の修得を支援する。 ・進路決定に対する意識を涵養するとともに、卒業予定生の進路達成を支援する。 ・コミュニケーションが苦手な生徒に関し、進路講座への参加を促す。																															
	④決められた日程で定期考査を受験する					○	○																																	
	⑤HR等特別活動に積極的に参加する				◎	○	○	3年	・登録科目の修得を促す ・進路決定に対する意識を涵養する。 ・卒業予定生の進路達成を支援する。																															
	⑥諸手続きを期限内に行う				○	○	○																																	
								4年	・登録科目の修得を促す ・進路決定に対する意識を涵養する。 ・卒業予定生の進路達成を支援する。																															
指導内容					ねらい					指導教科等			実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす																							
1年	探究学習オリエンテーション				高等学校における探究学習について理解を深める。					総合的な探究の時間			4月・5月	1	○	○	○																							
	コミュニケーショントレーニング				コミュニケーションスキルの向上と、人間関係の構築を図る。					学校設定科目			4～12月	12	◎	○	○																							
	進路ホームルーム				卒業後の進路について考える情報を提供し、主体的に考える動機付けをする。					HR			5月	2	○	○	○																							
	キャリア講話				仙台高等技術専門校講師の講話により、キャリア観を深める。					学校設定科目			6月	2	○	○	◎																							
	進路講演会				卒業生の講話を聴き、自分の進路を考えさせる。					行事			6月	2	○	○	○																							
	進路ガイダンス				外部講師よりレクチャーを受け、職業理解を深める。					行事			10月	2	○	◎	○																							
2年	進路ホームルーム				学校生活における目標設定につながる支援を行う。					HR			5月	2	○	○	○																							
	職業適性検査				自己理解を深め、自己の進路について考えさせる。					学校設定科目			5月・1月	4	○	○	○																							
	企業見学会				多様な職業の現場に触れ、職業研究をさせる。					学校設定科目			6月	4	○	◎	○																							
	進路講演会				卒業生の講話を聴き、自分の進路を考えさせる。					行事			6月	2	○	○	○																							
	進路ガイダンス				外部講師よりレクチャーを受け、職業理解を深める。					行事			10月	2	○	◎	○																							
	職業訓練体験				仙台高等技術専門校で職業訓練を体験し、勤労観を深める。					学校設定科目			11月	16	○	◎	○																							
3年	進路ホームルーム				学校生活における目標設定につながる支援を行う。					HR			5月	2	○	○	○																							
	進路講演会				卒業生の講話を聴き、自分の進路を考えさせる。					行事			6月	2	○	○	○																							
	就職セミナー				就職に向けた基礎的な能力を育成する。					学校設定科目			7～10月	12	○	○	◎																							
	卒業に向けて				高校生活を振り返り、卒業の意義を確認させることにより、卒業後のキャリアを考えさせる。					HR			10月 12月	4	○	○	○																							
4年	進路ホームルーム				学校生活における目標設定につながる支援を行う。					HR			5月	2	○	○	○																							
	進路講演会				卒業生の講話を聴き、自分の進路を考えさせる。					行事			6月	2	○	○	○																							
	就職セミナー				就職に向けた基礎的な能力を育成する。					学校設定科目			7～10月	12	○	○	◎																							
	卒業に向けて				高校生活を振り返り、卒業の意義を確認させることにより、卒業後のキャリアを考えさせる。					HR			10月 12月	4	○	○	○																							
														合計時数		91																								